

# 令和5年度北杜市子宮頸がん検診ご案内

国の指針に沿った「死亡率を減少させることが科学的に証明された」検診を山梨県内で統一して実施するため、2年に1回の子宮頸がん検診の受診となっています。

## ◆ 対象者(以下の3つの条件を満たす方)

- ①北杜市に住民票がある方(検診当日に北杜市に住民票がない場合は、助成対象外となります。)
- ②21歳以上の女性(令和6年3月31日現在)
- ③令和4年度に受診していない方

◆ **検査項目** 問診、子宮頸部の細胞診、視診、内診

◆ **受診期間** 令和5年4月中旬～令和6年2月28日

## ◆ 申込方法

- ①健診希望調査・申込書の「子宮頸がん検診」欄の「希望する(受診票発行)」に○をして提出
- ②インターネットで申し込む※令和5年度北杜市健康診断ご案内(①：緑色)参照

◆ **申込期限** 1月27日(金)

◆ **医療機関** 山梨県内の指定医療機関及び富士見高原病院(詳細は受診票同封書類に記載します。)

◆ **自己負担額** 1,050円

## ◆ 検診の流れ

- ① 子宮頸がん検診を希望された方には、4月以降に受診票を送付します。
- ② 受診票が届いたら、ご自身で指定医療機関に予約をとり、受診票を持参し受診してください。
- ③ 医療機関から結果を受け取ります。精密検査や再検査が必要な場合は必ず受診してください。

## ◆ 注意事項

令和4年度に北杜市子宮頸がん検診受診票を使用して子宮頸がん検診を受けた方は、令和5年度は受診対象外となります。

なお、希望調査票・申込書のデータ抽出が12月5日のため、令和4年11月～令和5年2月に受診の方は、子宮頸がん検診が選択可能になっていますが、受診対象外となりますのでご容赦ください。

今後の検診間隔について ○受診できます ×受診できません

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
受診した場合	×	○	×
受診しなかった場合	○	×	○

子宮頸がんの初期は無症状です。気になる症状がある場合は、検診ではなく医療機関を受診しましょう。

主な原因は、多くの女性が一生に一度は感染するヒトパピローマウイルス（HPV）です。

HPVに感染しても、2～3年以内に自身の免疫細胞で自然消失しますが、感染した状態が数年続くと、一部に異形成（がんになる前の状態）を経てがんに変化します。

毎年の検診と2年に1回の検診では、がんの早期発見効果が同程度とされています。

【参考】国立がん研究センター／「子宮頸がんについて」